

働く女性Real Vol.7
『無期転換ルールについて』
調査レポート

2018.02

 サンケイリビング新聞社
リビング暮らしHOW研究所

無期転換ルールを「知らなかった」が全体の過半数 勤務先の説明より、ニュースや新聞で知った人多数

- 2018年4月から「無期転換ルール」がスタートし、働き方の選択肢が増えることについて、全国の働く女性に意識調査を行った。「無期転換ルール」について「詳しく知っている」が13.3%、「名前を知っている程度」が32.3%で、知らなかった人が過半数。働き方別にみると、自身に関係のある人が多い「嘱託・契約社員」「派遣社員」の認知度は約7割と高い。
- 「無期転換ルール」を知った情報源は「ニュース、新聞」63.8%、「インターネット」33.5%。「勤務先や派遣元からの説明」は全体の25.6%で、ポイントが最も高い「派遣社員」でも44.7%。
- 有期労働契約者で、勤務先や派遣元から説明を受けた人のうち、勤務先や派遣元から無期転換を勧められた人は10.3%。「個人の意思に任せるといった案内だった」という人が48.7%で最多（n=39のため参考値）。

現在の勤務先で、無期転換したい人は約6割 でも、実際には難しいという人が約4分の1

- 有期労働契約者のうち、「無期転換ルール」の利用条件を2018年4月に満たしている人は約3割。2018年中に満たす予定の人を合わせると約4割。
- 有期労働契約者（登録型派遣社員を除く）のうち、「無期転換ルール」の利用条件を満たしているとしたら、現在の勤務先で利用したい人が約6割。その理由の上位は「雇用の安定」「慣れた仕事を続けられる」が各73.9%。
- 現在の勤務先で無期転換したい人のうち、「実際に利用して、無期労働契約を結ぶ」予定の人は約1割。「利用したいが、まだ具体的には動いていない」が約6割と大半。「利用したいが、実際に行動に移すのは難しい」という人も約4分の1いる。「勤務先の意向が分からない」「自分からは言いだしにくい」といった意見が見られた。
- 現在の勤務先で無期転換したくない人は約4割。理由の上位は「現在の立場のほうが働きやすい」39.1%、「契約が無期になるだけなので、あまりメリットを感じない」32.2%、「現在の勤務先で長期で働くことを望まない」28.7%。

「無期雇用派遣」に興味がある派遣社員が7割弱 その中で、なる予定・なりたい人は約7割

- 「無期転換ルール」によって生まれた、派遣社員の新しいスタイル「無期雇用派遣」については、全体の7.2%が「詳しく知っている」、31.7%が「名前を知っている程度」。働き方別にみると、自身に関係あることのため「派遣社員」の認知度が7割超と高い。
- 登録型派遣社員で、「無期雇用派遣」に興味がある人は7割弱。興味がある人の理由は「雇用の安定」97.1%がダントツ。次いで「長期的なキャリア形成ができる」47.1%、「仕事への意欲がアップする」35.3%（n=34のため参考値）。
- 登録型派遣社員で、「無期雇用派遣」に興味がない人の理由は「登録型派遣社員という働き方に満足している」37.5%、「無期雇用派遣の内容が魅力的ではない」25.0%、「正社員で働くことを望んでいる」25.0%（n=16のため参考値）。
- 登録型派遣社で、無期雇用派遣に興味がある人のうち、「今年中に条件を満たして、無期雇用派遣になる予定」の人は約2割。「条件を満たすのはまだ先だが、条件を満たしたらなりたい」が5割で、関心が高い（n=34のため参考値）。

【実施日時】 2月7日（水）～2月12日（月）
「リビングWeb」「シティリビングWeb」「あんふあんWeb」でのアンケート
【調査対象】 50代までの働く女性（全国） 有効回答数 /805

【設問】

Q1.あなたの働き方（雇用形態）を教えてください。

Q2.お子さんはいますか。

Q2-a.お子さんがいる方は、お子さんの人数を教えてください。

Q3.あなたの暮らし方を教えてください。

Q4.勤務先の業種

Q5.勤務先の規模（全従業員数）

Q6.あなたの雇用形態は、契約期間に定めがある労働契約（1年や3年などの単位で契約締結、または反復更新している）ですか？

Q7.あなたの職種を教えてください。

Q8.現在の年収（税込み）

Q9.今年4月から始まる「無期転換ルール」を知っていますか？

Q9-a.無期転換ルールについて、何で知りましたか？ 当てはまるものをすべて選んでください。

Q9-b.無期転換ルールについて、勤務先や派遣元から説明を受けた方へ。無期転換を勧められましたか？

Q10. 現在、契約社員や派遣社員、パート・アルバイトなどで、有期労働契約を結んで働いている人にお聞きます。あなたは「無期転換ルール」を利用できる条件を、2018年4月時点で満たしていますか？

Q11.あなたが「無期転換ルール」を利用できる条件を満たしているとしたら、現在の勤務先で利用したいと思いますか？（Q6で「はい」の人が対象、ただし登録型派遣社員を除く）

Q11-a.Q11で「はい」と答えた方へ。その理由を教えてください。（複数回答）

Q11-b.Q11で「はい」と答えた方へ。実際に、利用できると思いますか？

Q11-c.Q11で「いいえ」と答えた方へ。無期転換ルールを、現在の勤務先で利用したくない理由を教えてください。（複数回答）

Q12あなたは、「無期雇用派遣」を、知っていますか？

Q13.「無期雇用派遣」という雇用形態に興味がありますか？（登録型派遣社員の対象）

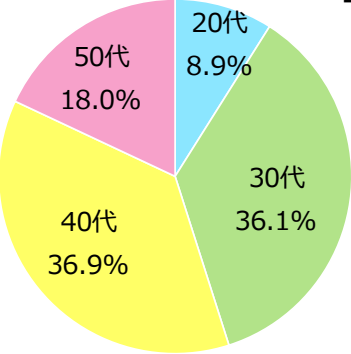
Q14.Q13で「ある」と答えた方へ。その理由を教えてください。（複数回答）

Q15. Q13で「ある」と答えた方へ。「無期雇用派遣」になりたいですか？

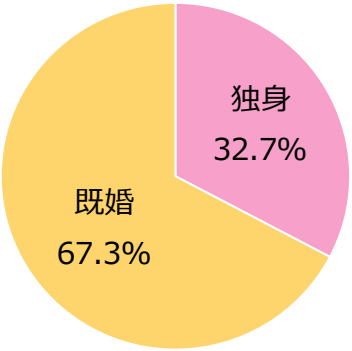
Q16.Q13で「ない」と答えた方へ。その理由を教えてください。（複数回答）

年代

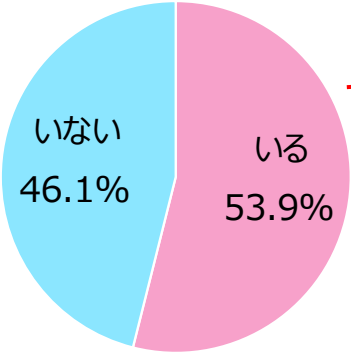
平均年齢 40.9歳



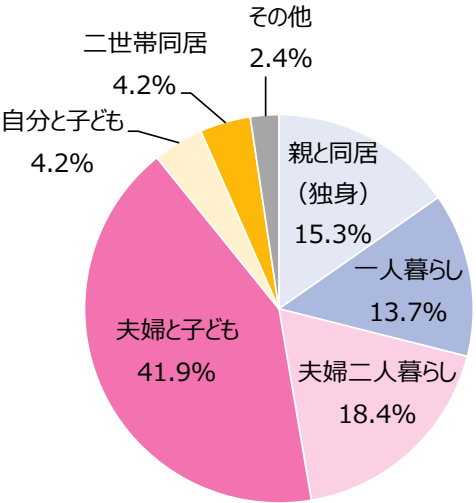
結婚



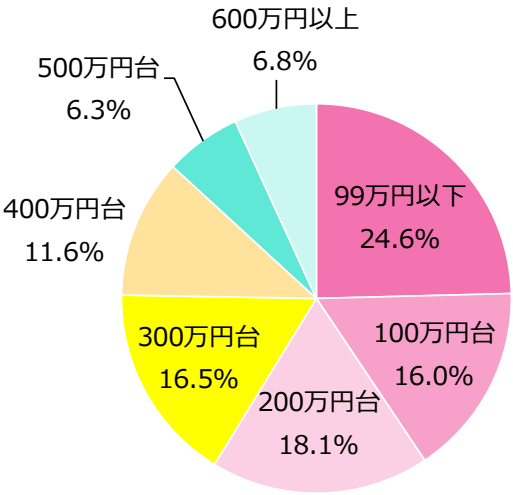
子どもの有無



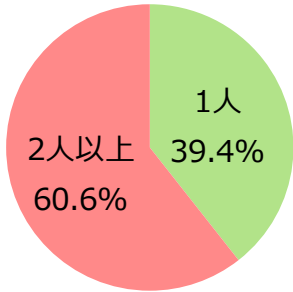
暮らし方



年収（税込み）

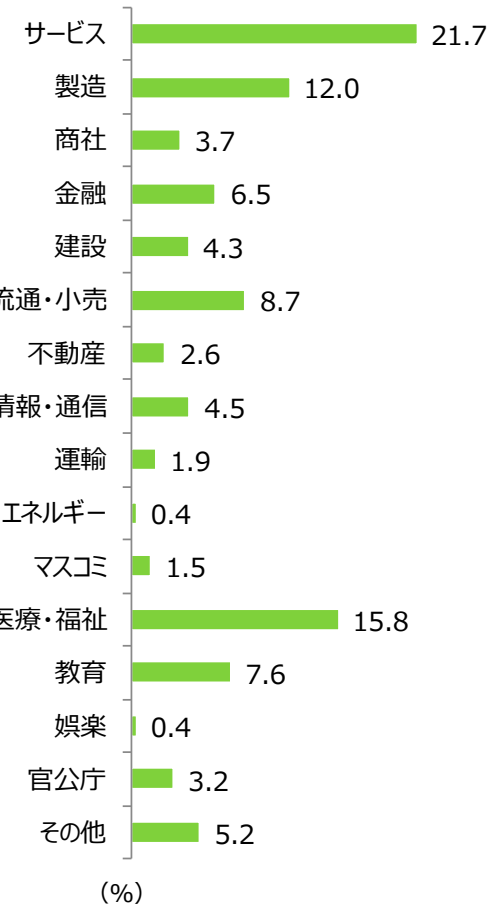


子どもの人数



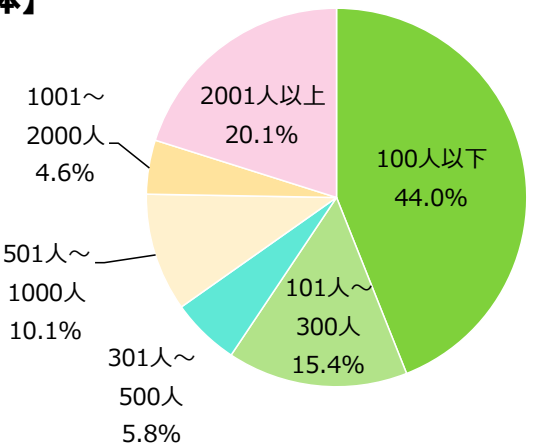
n=434

業種

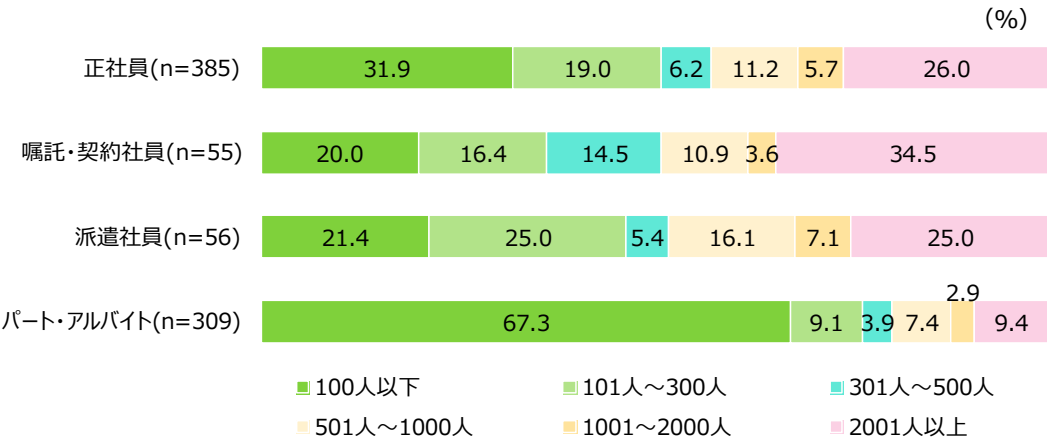


勤務先の規模

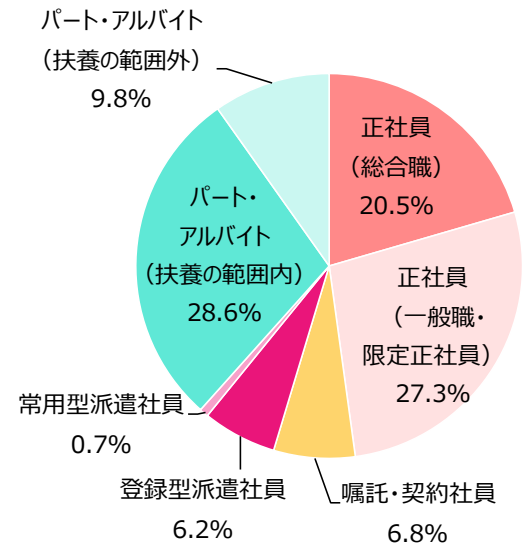
【全体】



【働き方別】

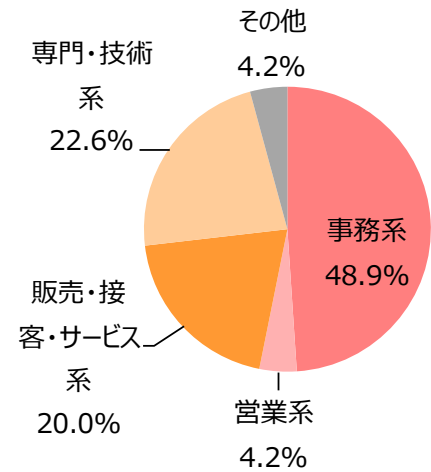


雇用形態

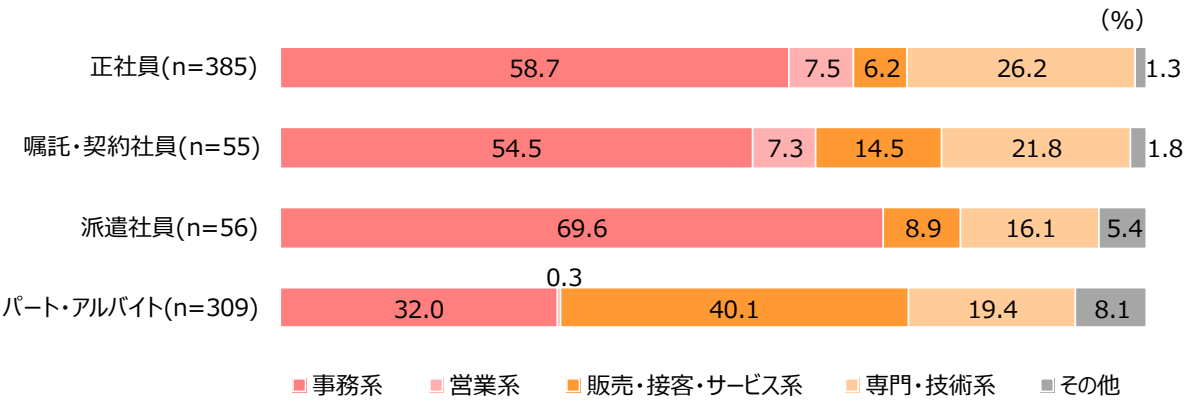


【全体】

職種

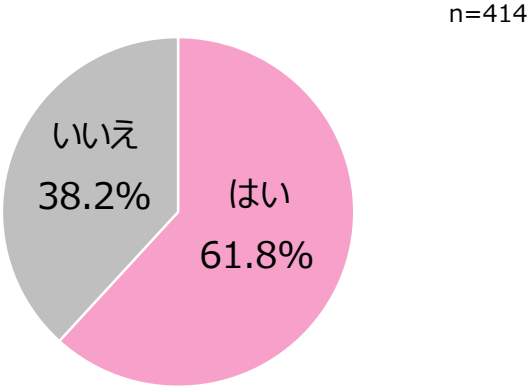


【働き方別】



<嘱託・契約社員、登録型派遣社員、パート・アルバイトの人>

雇用形態は、有期労働契約か



嘱託・契約社員、登録型派遣社員、パート・アルバイトの人で、有期の労働契約をしている人が約6割。

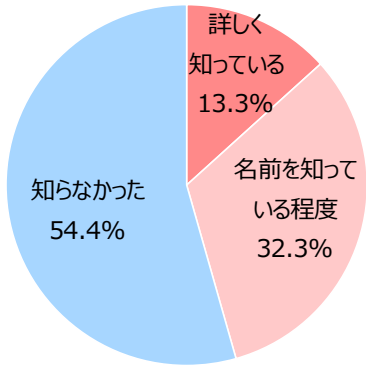
2018年4月から実施される「無期転換ルール」を知らなかった人が全体の過半数。詳しく知っている人は約1割と、認知度・理解度は低い。

働き方別では、嘱託・契約社員、派遣社員の認知度は約7割と高い。

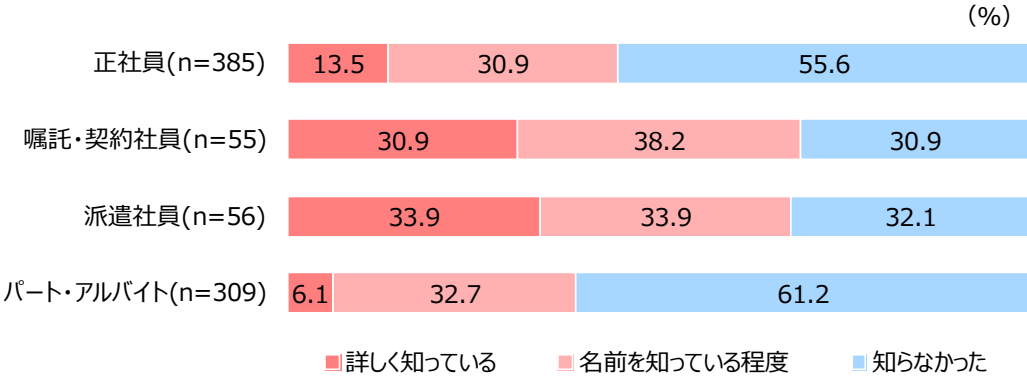
<全員>

「無期転換ルール」の認知度

【全体】

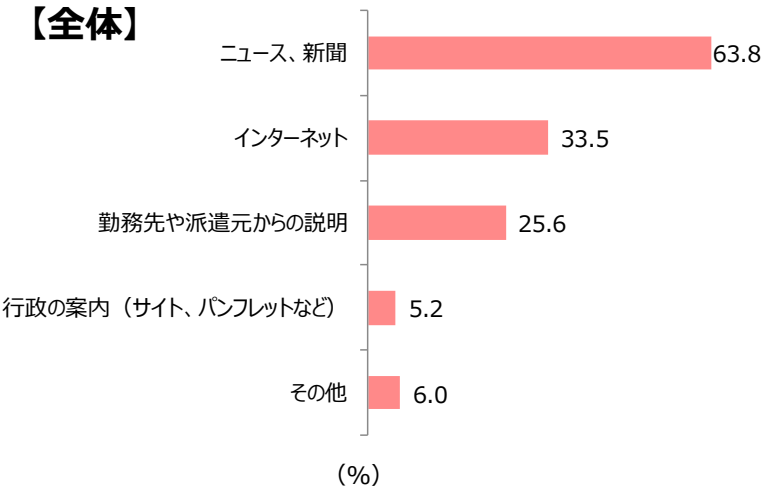


【働き方別】



「無期転換ルール」を何により知ったか？（複数回答） n=367 ※無期転換ルールを「詳しく知っている」「名前を知っている程度」という人が回答

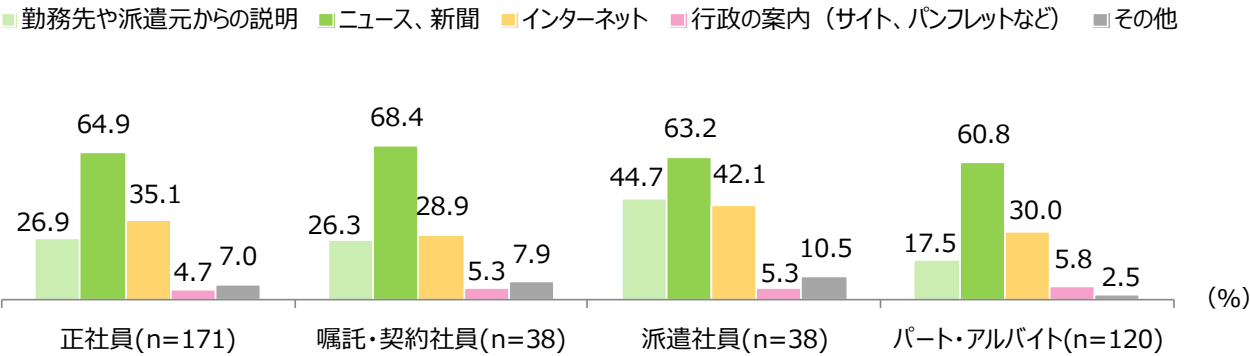
【全体】



「無期転換ルール」をニュース、新聞で知ったという人が6割超と最多。
次いで、インターネットが3割超。

勤務先や派遣元からの説明で知ったという人が最も多いのは「派遣社員」だが、それでも44.7%。

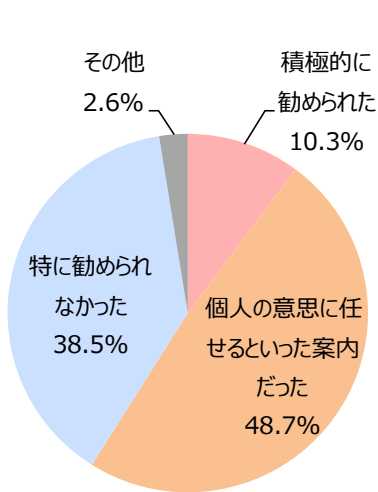
【働き方別】



＜有期労働契約で働いていて、
無期転換ルールについて、勤務先や派遣元から説明を受けた人＞

勤務先や派遣元から、無期転換を勧められましたか？

【全体】

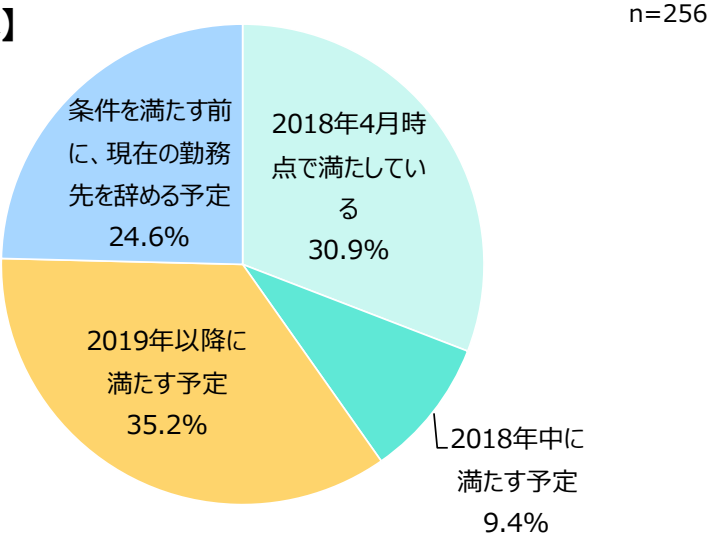


有期労働契約で働いている人で、無期転換ルールについて勤務先や派遣元から説明を受けた人で、「無期転換を勧められた」という人は約1割。約半数が「個人の意思に任せる」という対応だった。※n=39のため、参考値

<有期労働契約で働いている人>

「無期転換ルール」を利用できる条件を、
2018年4月時点で満たしていますか？

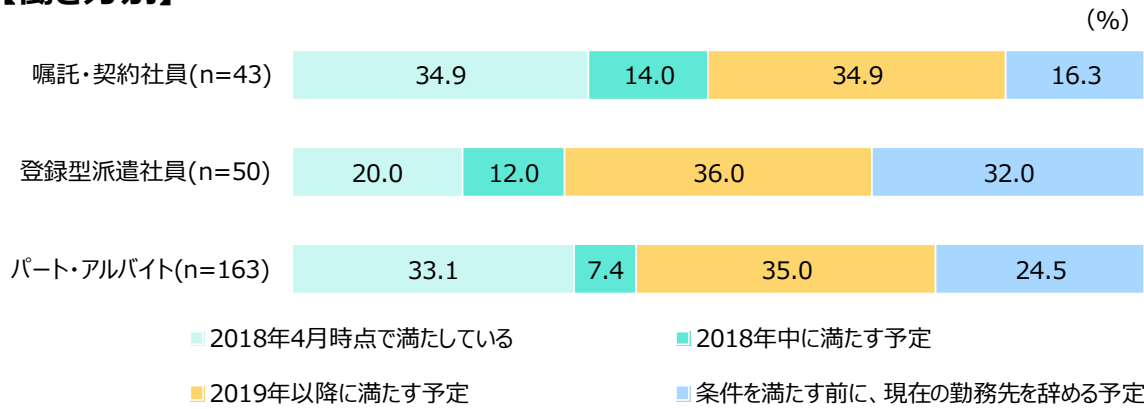
【全体】



有期労働契約で働いている人のうち、2018年4月時点で「無期転換ルール」の利用条件を満たしている人は約3割。2018年中に満たす予定の人も含めると約4割になる。

働き方別では、2018年中に条件を満たす人が最も多いのは「嘱託・契約社員」48.9%。「条件を満たす前に、現在の勤務先を辞める予定」という人が最も多いのは、登録型派遣社員32.0%。

【働き方別】

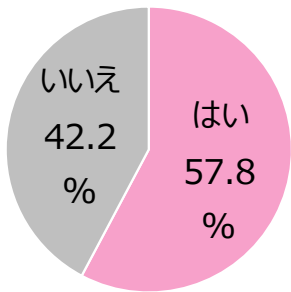


<有期労働契約で働いている人（登録型派遣社員を除く）>
「無期転換ルール」の利用条件を満たしていると
したら、現在の勤務先で利用したいか？

有期労働契約の嘱託・契約社員、パート・アルバイトの人に、現在の勤務先で無期転換したいかを聞くと「はい」が57.8%。

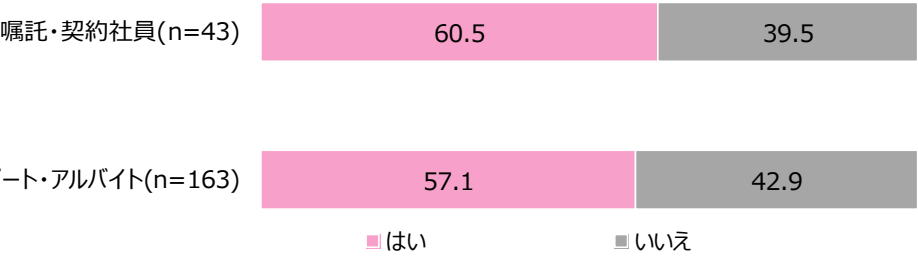
【全体】

n=206

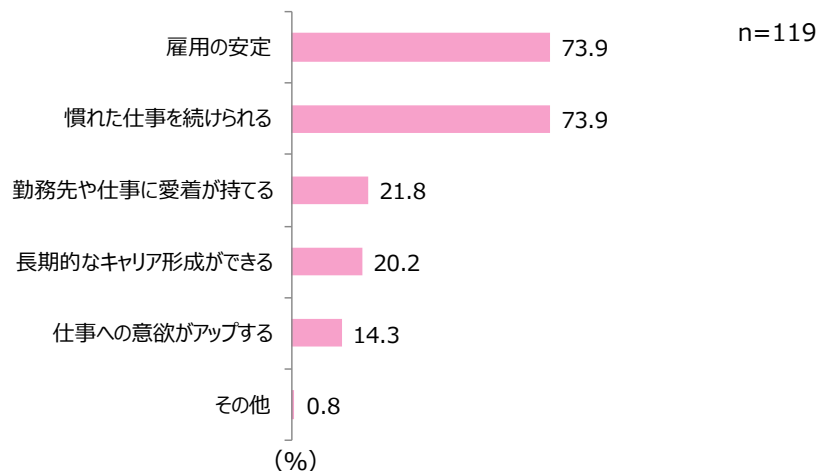


【働き方別】

(%)



<条件を満たしていたら、現在の勤務先で無期転換したい人>

現在の勤務先で無期転換したい理由（複数回答）

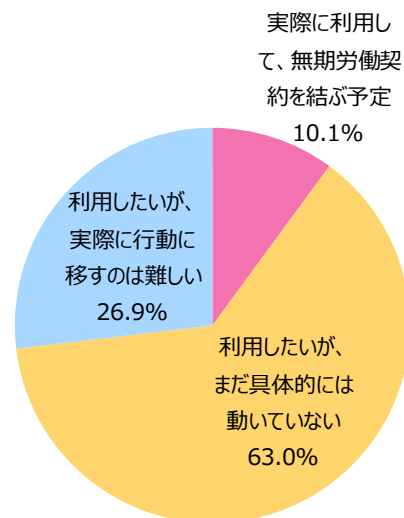
現在の勤務先で無期転換したい理由は「雇用の安定」「慣れた仕事を続けられる」が7割超で最多。

現在の勤務先で無期転換したい人に、実際にできると思うかを聞くと、「利用したいが、まだ具体的には動いていない」が約6割。「実際に無期労働契約を結ぶ予定」は約1割と少ない。「行動に移すのは難しい」という人は約4分の1。勤務先の意向が分からない、自分からは言いだしにくいという意見が見られた。

<条件を満たしていたら、現在の勤務先で無期転換したい人への質問>

実際に、利用できると思いますか？

n=119

**【実際に利用して、無期労働契約を結ぶ予定】**

- ◆そもそも長期での募集・応募だったので（34歳/パート・アルバイト）
- ◆いずれ転職するにしても、今の職場を離れるまでは雇用が保証されている方が安心だから（31歳/パート・アルバイト）

【利用したいが、まだ具体的には動いていない】

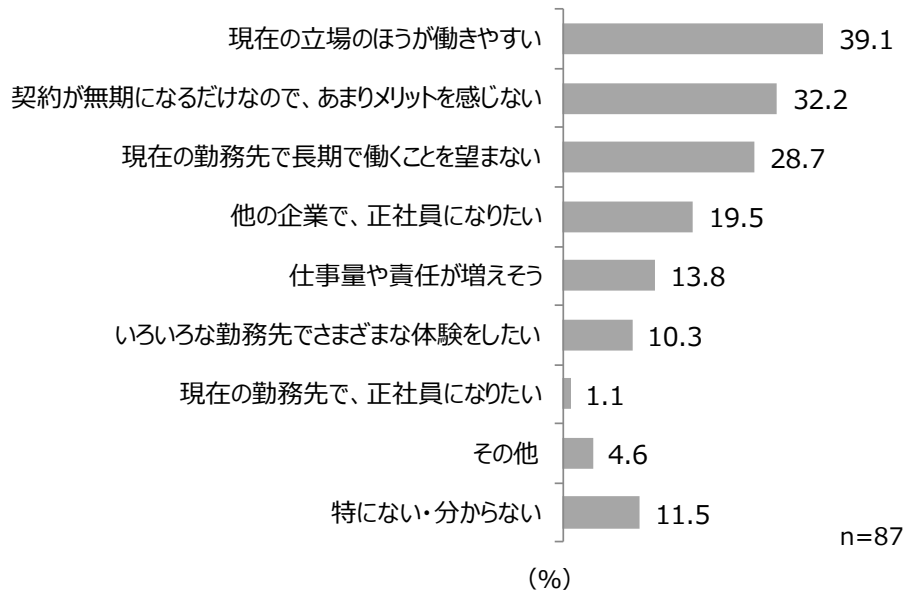
- ◆今年で雇用4年目に入るので、実際、受け入れ側の事情が分からないので、非常勤の立場では何とも言えない。（55歳/パート・アルバイト）

【利用したいが、実際に行動に移すのは難しい】

- ◆相手側がこのことをどうとらえているか分からない（52歳/パート・アルバイト）
- ◆自分から言い出し難い（36歳/パート・アルバイト）
- ◆所長に伝えるのが難しい。聞いてくれるかどうか分からない（37歳/パート・アルバイト）
- ◆職場から提案していただかないと、自分から言い出しにくい（47歳/パート・アルバイト）

＜現在の勤務先で無期転換をしたくない人への質問＞

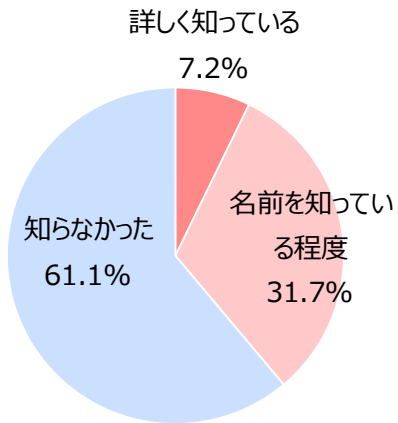
現在の勤務先で無期転換したくない理由（複数回答）



現在の勤務先で無期転換をしたくない理由の上位は「現在の立場のほうが働きやすい」39.1%、「契約が無期になるだけなので、あまりメリットを感じない」32.2%、「現在の勤務先で長期で働くことを望まない」28.7%。

「無期雇用派遣」の認知度

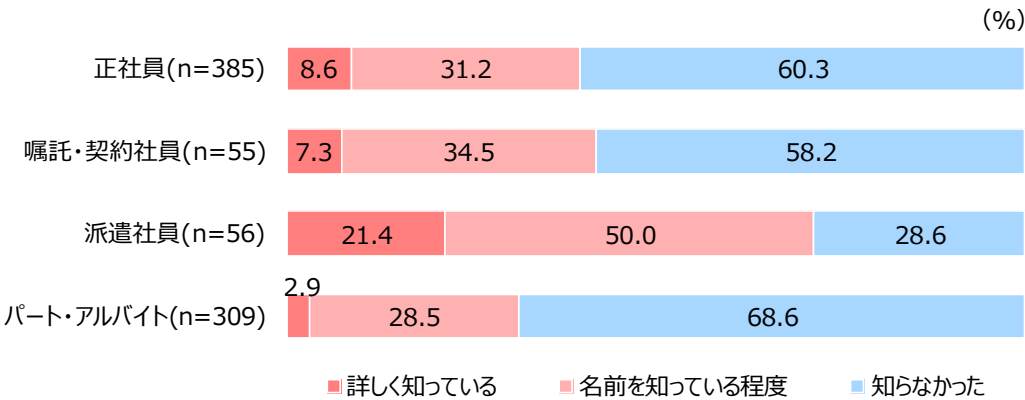
【全体】



「無期雇用派遣」を知っている人は、全体の38.9%。

働き方別にみると、自身の働き方に関するところのため、派遣社員の認知度が7割超と高い。

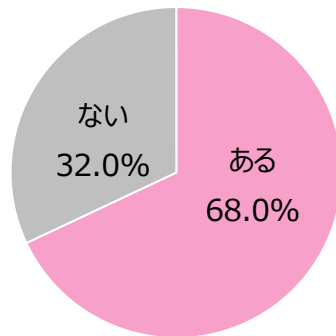
【働き方別】



< 登録型派遣社員への質問 >

「無期雇用派遣」への興味

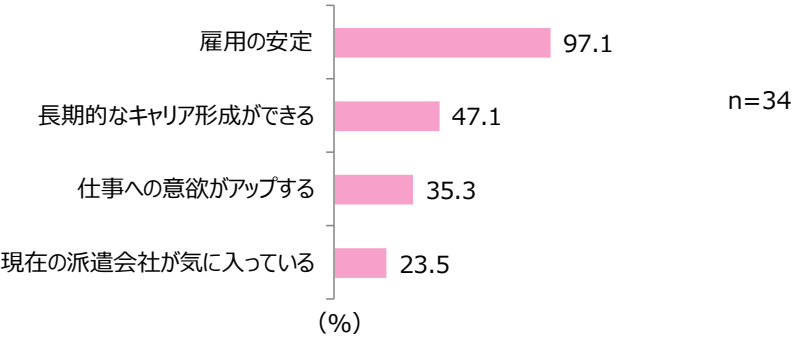
n=50



登録型派遣社員で、「無期雇用派遣」に興味がある人は7割弱。

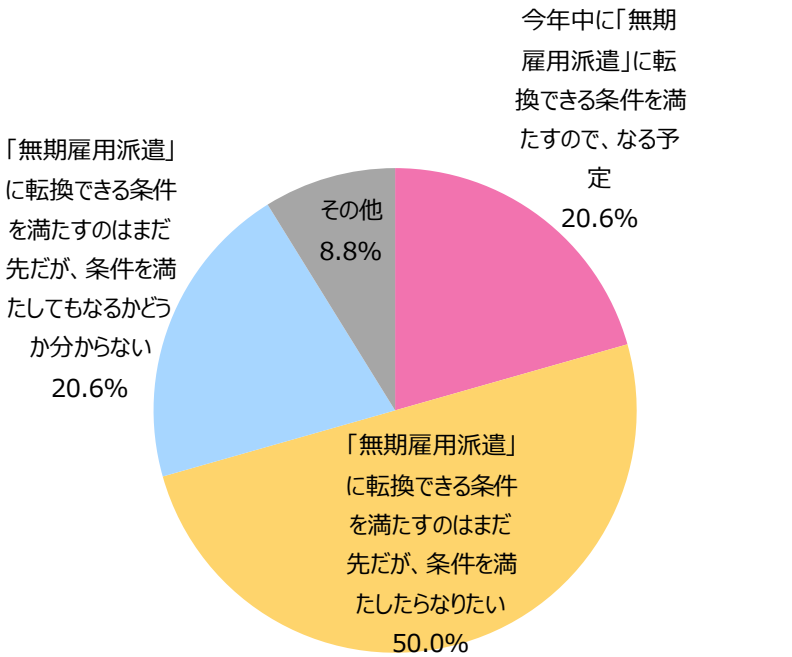
＜登録型派遣社員への質問＞

「無期雇用派遣」に興味がある理由（複数回答）



＜登録型派遣社員への質問＞

「無期雇用派遣」になりたいですか？

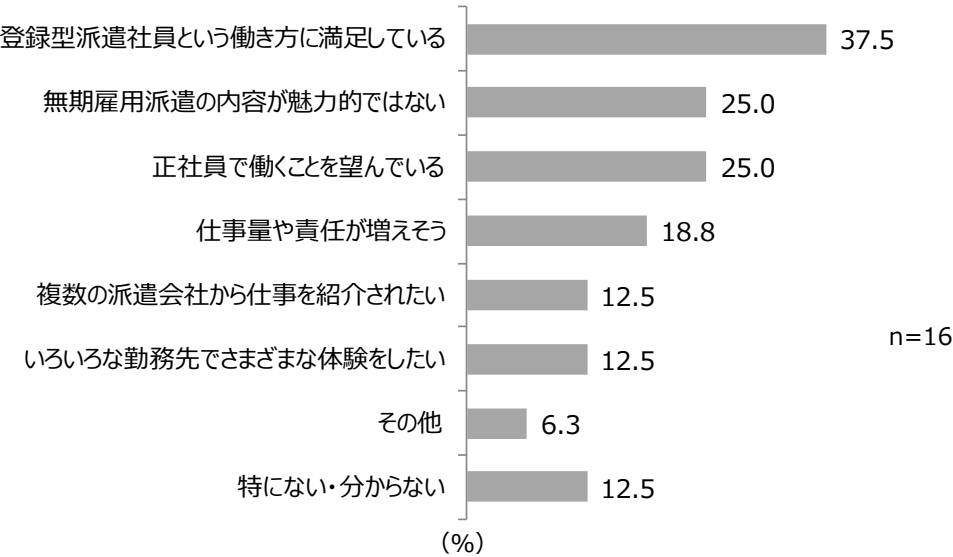


無期雇用派遣に興味がある理由は、「雇用の安定」が97.1%。

2018年中に、実際に無期雇用派遣になる予定の人は、約2割。
「条件を満たしたらなりたい」という人が50.0%と、前向きな人が多い。
※n=34のため参考値

＜登録型派遣社員への質問＞

無期雇用派遣に興味がない理由（複数回答）



登録型派遣社員で、「無期雇用派遣」に興味がない人の理由の上位は「登録型派遣社員という働き方に満足している」37.5%、「無期雇用派遣の内容が魅力的ではない」25.0%、「正社員で働くことを望んでいる」25.0%
※n=16のため参考値